

7月21日は2年生の進路ガイダンスが行われ、大学、短大、専門学校から多くの先生方にお越いただき、分野別にどのような



内容を学習していくのかの説明を受けました。20箇所以上の場所を設定し、実技を伴う説明もあり、生徒たちもイメージを持つことができたのではないのでしょうか。非常に暑い中、

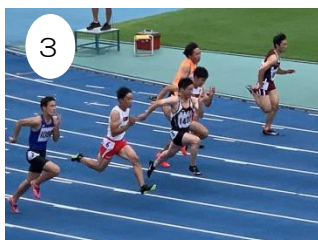
マスクを着用して話を聞くのは大変でしたが、よく聞けていたと思います。今後の進路選択、進路実現に向け自分の意思を固めていってほしいと思います。

午後からは、播磨看護専門学校から油井副校長が来られ看護医療類型の生徒及び看護師志望の生徒対象に説明会が開催されました。看護師の仕事や働き方、医療現場における看護師の役割さらには看護学校で何を学ぶのかなど多岐に渡って話をいただきました。3年生はいよいよ進路実現に向けて、2年生は今の取組みを進めるにあたっての心がけ確認、1年生は進路選択における仕事内容のイメージづくりという意味においては学年でそれぞれ聞き方も違ったと思いますが、看護師歴の長い副校長の話だけにとても参考になったのではないのでしょうか。本校の近くにこういった学校があり、地域を挙げて応援している専門学校があるということは大変嬉しいことです。毎年進学する生徒も複数名いますので、このような場を設けていただくことに感謝しながらやるべきことに取組み、自らの進路実現を果たしてほしいものです。



例年であれば昨日終業式で夏季休業に入っているところですが、2か月に及ぶ臨時休業により夏季休業を短縮した関係で31日まで午前中の授業・行事が続きます。先週末から急に暑くなり、いよいよ梅雨明けを思わせる感じになってきました。同時に熱中症指数も上昇し、新型コロナ対策と同時に熱中症対策も取ることになります。水分補給はもちろんですが、体に熱がこもらないようにしましょう。マスク着用の中では熱がこもるので、十分に注意をして外せる環境ではマスクを外して、調整してください。

そして4連休。7月23日・24日には陸上の県総体代替大会が1・2年生の県ユース東播予選会と同時進



行で開催されました。100mでは細見選手(写真1右端)が10秒85の自己新記録で1位。馬場選手(写真1一番手前)が2位に入りました。400mHではケガから復帰した飯牟田選手(写真2)が昨年全国大会以来のレースで52秒08をマークして1位。見事な復活を遂げました。1・2年生の県ユース予選会では1年100mで藤原選手(写真3左から2番目)が10秒85を、円盤投では山口選手(写真4)が43m55をマークしそれぞれ1位。2年110mHでは3年生の栗野選手(写真5右端)と一緒に走った宮野選手(写真5一番手前)が14秒82で1位。400mでは藤本選手(写真6一番左)が49秒95で1位。隣の三浦選手が2位でした。ようやく始まった試合は無観客で開催され、主催者の努力と関係者の協力のおかげで、何とか無事に終了しました。他にも好記録を出した選手が多数おり、県ユースが楽しみになってきました。翌日の神戸新聞には、飯牟田選手のコメントが記事に取り上げられていました。他校の選手と精鋭ぞろいの一人としてではありますが、今後に大いなる期待を抱かせてくれる活躍でした。



サッカー男子は神戸朝鮮との代替試合に臨み、0-1の惜敗だったようです。本校を会場として開催されまし

サッカー男子は神戸朝鮮との代替試合に臨み、0-1の惜敗だったようです。本校を会場として開催されまし

た。一部の3年生にとっては最後の大会となる試合。みんなで頑張れたようです。秋の選手権予選に向け気持ちを切り替えて頑張ってください。

一方野球は25日代替試合の予定でしたが、神戸阪神地区で大雨警報が出ており延期が決定。楽しみは次回に持ち越されました。水泳も24日・25日と大会の予定でしたが25日分が29日に延期されました。

26日にはソフトテニスが東播大会で県総体の代替試合を実施。3年生大会としてできるだけ試合数を多くする工夫や開始式を間隔をあけて並ぶ等運営される先生方のご苦勞が良く分かりました。数か月のブランクは大きかったようですが各ペアとも試合の緊張感を味わいながら頑張っていました。3年生はこの大会をもって部を退くということです。お疲れ様でした。



最後に26日やしろショッピングパーク Bio で行われた九州豪雨災害に対する募金活動と「勝とう丼」販売の様子です。北入口と多目的ホールで行われた募金活動は生徒会が企画し、JRC 部、家庭クラブと合同で行いました。募金により集まったお金は前回支援品を送った熊本県八代市に寄付させていただきます。また「勝とう丼」販売に関しては生活科学科が協力。製作は割烹「にしき」さんが担当、本校生は製作協力という形でレシピ作成を担当したようです。企画者側は密を避けるため購入の時間帯を分けたり、購入者の体温計測をしたりする等なかなか準備が大変なようでしたが、本校の生徒達は気持ちよく取り組んでくれており、貴重な経験をさせて

いただきました。今年はなかなか校外での活動ができず、こういった場を設けていただけたのは本当にありがたいことです。また先日の支援品回収を含め募金活動なども生徒会が中心となって自分たちで企画し、実行したことで「やればできる」を実感でき、もっともっと支援の輪を広げ、自分たちにできることを考えてやっていく自信につながったのではないかと思います。引率していただいた先生方、交代で募金に立ってくれた生徒の皆さんお疲れ様でした。そしてありがとうございました。



7月27日
神戸新聞北播版掲載

7月27日神戸新聞北播版にはその取材記事が掲載されました。生活科学科も今年はやしろショッピングパーク Bio での商品販売ができないので、こういった形での販売実習が再開されたときに役立つと思います。また生徒会活動も3年生が企画してくれた今回の九州豪雨支援ですが、様々な形での支援の方法を考え「支えあう」気持ちを持ち続けることができるようにしていきましょう。

いよいよ今週で1学期が終了。それは7月の終わりも意味します。1学期のまとめは即2学期のスタートにつながります。三者面談等も始まると思いますが、担任の先生としっかり話をして自分の高校生活について考える時間を作ってください。よろしくお願いします。